

令和6年3月8日

目黒区教育委員会教育長 宛て

目黒区立第七中学校  
校長 金子 弘樹

令和5年度 目黒区立第七中学校 学校評価報告書

1 学校評価委員会の実施内容

会場…目黒区立第七中学校 会議室（2階）

- (1) 第1回実施日時 令和5年7月8日（土）午後4時から午後5時  
経営方針の説明と現状報告・道徳授業地区公開講座及び意見交換会情報交換 等
- (2) 第2回実施日時 令和5年11月9日（木）午後5時から午後6時  
学校統合の状況・学校行事の報告・学校評価アンケート 等
- (3) 第3回実施日時 令和6年2月1日（木）正午から午後2時30分  
学校行事の報告・学校統合の状況・学校評価アンケート分析と次年度の課題 等

2 参加者

今川 昭彦 様 平野 謙 様 打尾 博 様 蒲田 真由美 様 副島 友子 様

3 評価の結果等

※四者…児童・生徒、保護者、地域の方、教職員のこと。

評価項目	四者※による学校評価アンケートの結果分析 ◎（成果）、●（課題）、 ◎●（成果と課題の両者を含む）	次年度の教育活動の改善点	学校評価委員会での意見
<b>学校全体について</b> ・学校の雰囲気、学習環境、教職員の態度などについて	◎例年同様の学年行事が実施できた。また、様々な場面で、タブレット端末を活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化を図り、仲間とともに協働的に課題解決できる力の育成ができた。  ●七中レガシーを全教職で共有し精査していく。	・学校統合へ向け、七中・九中の教職員間で教育計画等の共有化を進め、令和七年度新校での教育活動の充実を図る。  ・生徒会組織を軸とした活動、生徒会交流、検討部会等の生徒参加等。	各授業で、生徒が生き生きと学習に取り組む様子を見て、改めて学校の良さを感じた。 長い歴史のある学び舎には、様々な思い出があり、生徒達が大切に受け継いでいることを誇りに思う。 学校評価が電子化されたことで、様々な弊害もあると感じる。
<b>I 教育目標について</b> ・教育目標、時程、教育内容全体について	◎保護者や地域への授業や行事の公開により、学校教育目標や指導の重点等の理解促進ができた。  ●地域との協働により、開かれた学校づくりを推進する。	・令和七年度新校の教育計画策定へ向け、各分掌等ごとに九中との学校の教育計画等の共有を図る。	生徒によるボランティアの活躍が見られた。 今後も、学校と地域との連携により、教育活動が充実していくと良い。

<p><b>II 心の教育について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳科（道徳）の授業の充実や児童・生徒の道徳的実践力の向上に向けた取組について</li> </ul>	<p>◎ローテーション道徳授業、教育課題に応じた外部講師や地域人材の活用により、人権教育や道徳教育の推進を図ることができた。</p> <p>●校内外のボランティア清掃や地域での活動等を通じ、生徒の道徳的実践力の向上を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内外のすぐれた道徳科の授業や道徳教育の実践事例をもとに、道徳教育推進教師等を中心として、道徳科の校内研修を行う。</li> <li>・道徳授業地区公開講座の充実を図る。</li> </ul>	<p>明るくあいさつが盛んな学校だと感じる。道徳科の授業での学びが学校全体の道徳教育につながっていることを理解できた。</p>
<p><b>III 学習指導等について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力の定着・向上に向けた授業の改善・充実、少人数指導、〇〇タイム、主体的に学習に取り組む態度等の取組について</li> <li>・職場体験等体験活動、自然宿泊体験教室、キャリア教育等の充実について</li> </ul>	<p>◎GIGA スクール構想の下、ハード面ではタブレット端末の適正な管理と運用をし、ソフト面では、ICT 活用研修機会のさらなる充実と ICT 推進リーダー等を中心に、授業等での多様なアプリの活用を努めた。</p> <p>●合同自然宿泊体験教室等を通じ、九中との交流促進ができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末を活用した家庭学習の支援、補充教室の実施、校内研修等により、教科横断的な視点での授業改善を進め、指導と評価の一体化を進める。</li> <li>・職場体験や上級学校出前授業等により、生徒のキャリア発達支援を行う。</li> </ul>	<p>生徒が集中できる良い雰囲気、学習に取り組んでいると思う。</p> <p>タブレット端末を活用した家庭学習の支援には、発達段階に応じた ICT リテラシーのような取り組み推進が不可欠だと感じた。</p> <p>現在の取組を支持する。</p>
<p><b>IV 体育・健康教育について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上、健康の促進に向けた取組について</li> </ul>	<p>◎運動会や区連合体育大会、部活動を通じ、生徒自身が体力向上を実感できていた。</p> <p>●感染症等による行動制限の期間等の影響を考慮した安全・安心な体育的な行事の実施等。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国体力調査等の結果を踏まえ、生徒の持久力向上へ向け、運動習慣の日常化を図る。</li> <li>・保健給食委員会を中心とし、生徒主体での感染症拡大防止や健康管理等の活動を支援していく。</li> </ul>	<p>前年度評価からマイナスの数値がでたが、健康教育に関して、保健給食委員会の「睡眠」や「感染症防止策」等の取り組みを今後も推進していくと良いと感じる。</p>
<p><b>V 特別活動について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事の充実、異学年交流活動、クラブ・部活動の活性化などについて</li> </ul>	<p>◎様々な行事等で、生徒の主体性を育むことができた。</p> <p>また、九中との合同練習会や交流試合等を通じて、学校統合へ向けた交流促進が実現できた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・九中との部活動交流や合同練習会を通じて、生徒の主体性や協働する力の向上を目指す。</li> </ul>	<p>学校行事等の取組など生徒がねらいを知った上で活動できていることが分かった。地域との関わりにはしっかりと対応していただいたい。</p>

<p><b>VI 学校生活全般について</b></p> <p>&lt;生活指導&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活規律の徹底、いじめや不登校の現状と対応、教員の関わり方、特別支援教育への取組などについて</li> </ul>	<p>◎特別支援教室巡回教員による校内研修により、全教員が、生徒一人ひとり合った指導や支援についての実践力を磨くことができた。</p> <p>また、ハートフルウィーク（全教員による教育相談）等の実施により、生徒自身の自己肯定感向上支援や生徒理解を深めることができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>九中との生徒会交流、校風や生徒会活動に関する相互理解を促進し、統合へ向けて両校の生徒の自治力を高めていく。</li> <li>生徒の心の健康を守る取組の充実に努め、いじめの未然防止や早期発見、早期対応等における実践力向上を図る。</li> </ul>	<p>学校が、細やかな指導や対応を行っていると感じる。今後も、学校の丁寧な指導等を期待する。</p>
<p>&lt;防災教育・安全指導&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事故や災害に関する安全教育や情報モラル教育の充実、安全管理などについて</li> </ul>	<p>◎日常の避難訓練や安全教育の確実な実施や消火訓練等防災教育の充実に努めた。</p> <p>●統合に向けて、防災教育・安全指導の取組を精査していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統合校間で、教職員の指導力の向上や指導体制の維持に努める。</li> </ul>	<p>防災教育の拡充に向けて、工夫・改善に取り組んでいることが分かった。有事には中学生の活躍も地域では期待されていることから、今後、地域と連携を図った取組も期待したい。</p>
<p>&lt;幼・保・小・中連携&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校や同じ中学校区の小学校との連携について</li> <li>近隣の幼稚園・保育園との連携について</li> </ul>	<p>◎小中連携の取組について、確実に実施し、9年間を見通した育成するべき子ども像の共有化を図ることができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統合へ向けて、小中連携で実施している活動について情報共有と整理を進める。</li> </ul>	<p>小中連携の取組が計画通り行えたと思う。現在の取組を支持する。</p>
<p><b>VII 情報の発信、家庭・地域との連携について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校の情報発信や地域人材の活用、保護者の協力状況、PTA活動の充実などについて</li> </ul>	<p>◎感染症等以前の取組について、完全実施及び精選することができた。</p> <p>また、共通連絡システムやHP等により、迅速な情報発信を行うことができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙面とデジタルでの情報発信について今後も検討していく。</li> </ul>	<p>情報発信の方法も変化していくと考えられる。適切な運用を期待する。</p>

<p><b>Ⅷ 教員の人材育成について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の職務をとおして専門性と協働性の育成、教育公務員の自覚について</li> </ul>	<p>◎校内研修を参集とデジタルとの両面で実施することで、時間や内容の効率化を図ることができた。また、日常の業務を通じて、各主任が主となり、教員同士の学び合いが活性化した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合新校全体で、教職員全体で学び合うことができるように、紙とデジタル併用での研修を行う。</li> </ul>	<p>学校統合へ向けて、良い人材育成の環境作りを進めてほしい。</p>
<p><b>Ⅸ 教員の働き方改革について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校務支援システムの活用、「チーム学校」を意識した業務分担等、組織的な業務の効率化・最適化について</li> </ul>	<p>◎各主任を中心として、業務の標準化を進め、休暇を取得しやすい業務体制整備や雰囲気づくり・心理的安心を保てる職場環境づくりに努めた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校統合推進へ向けて、目黒区等の業務改善モデル校での取組を参考に、会議の精選、事務処理の効率化、各種デジタル化を推進する。</li> </ul>	<p>管理職による具体的な業務改善の声かけ等、良く取り組んでいると判断した。更なる改善を期待する。</p>